



種高魂

学校PR紙 No.1

平成30年6月19日 発行

～明るく生き生きと活力に満ちた種市高校～

光る

創造力豊かに
キラリと光る

育てる

あたたかく
生徒を育てる

応える

すべてのニーズに
しっかり応える

○夢と希望をのせて出港！～平成30年度入学式～○

平成30年度入学式が4月7日（土）に本校体育館で挙行されました。盛大な拍手で迎えられた新入生54名が、種市高校という船に乗り将来の夢に向けて漕ぎ出しました。式典では、新入生代表下沢浅美さん（階上中学校出身）が新入生代表として宣誓しました。今年度は、町内の中学校から16名、久慈市から15名、県内他地域から3名、青森県から19名、県外他地域から1名の生徒が入学しました。将来の進路に向けた取り組みの第一歩を踏み出しました。



○新入生歓迎行事 ～対面式・部紹介～○

入学式翌週の4月10日（火）に対面式と部紹介、オリエンテーションが行われました。対面式では、在校生が歓迎のまなざしで見つめるなか、新入生一人ひとりが緊張した面持ちで全校生徒の前に立ち、自己紹介を行いました。部紹介では、各部の生徒がユーモアを交えて活発に部活動を紹介し、新入生にアピールしました。



○種市高校をもっと知ろう ～海洋開発科施設見学～○

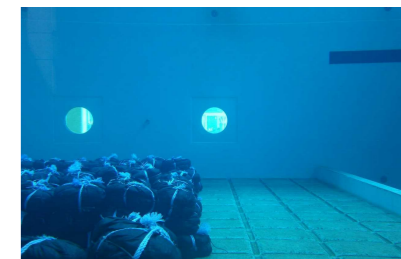
5月21日（月）1年総合学習の時間に海洋開発科の施設見学が行われました。種市高校は日本で唯一、土木系潜水士の育成する学校です。潜水士育成のための実習施設を見学し、種市高校の特色を知ると同時に種高の一員として誇りを持ちました。



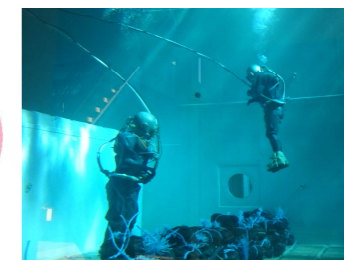
潜水道具の説明。南部もぐりの特色ある道具の数々。全装着で70kgにもなる重装備です。



実習用プールは、水深が1.2～10mの間で4段階になっています。底には作業訓練のためのおもりが沈んでいます。



減圧タンクは気圧を上げたり下げたりでき、深海にいるときの状態を再現できます。



実習風景。潜水する人もサポートする人も連携して実習に取り組んでいます。



○種高生のエール高らかに！～高総体総合開会式～○

第70回高総体総合開会式が5月22日（火）に岩手県営運動公園で開催され、1学年と応援団、行進生徒の総勢67名が参加しました。晴天に恵まれた中での式典となり、入場行進では、代表生徒15名が大きく手を振り、堂々と元気に行進しました。また、馬場 陸 団長（3年K組）率いる応援団が中心となり、大きな声で高らかに声援を送り、式典を盛り上げました。



○キレイにします！！～学校周辺清掃活動～○

6月1日（金）活動しやすい天候の中、本校周辺の清掃を行いました。毎年恒例となっているこの行事は、感謝の気持ちを込めて日頃お世話になっている通学路や海浜公園の砂浜のゴミ拾いを行うこの行事は毎年恒例となっています。キレイになったこの道を、この景色を大切にしたいと改めて思いました。

